

板倉サッカークラブJr.交流サッカー大会 目 指せワールドカップ

7月12日(日)、中央公園グラウンドで板倉サッカークラブJr.交流サッカー大会が開催されました。県内外から8チームが参加し、選手たちは日頃の練習の成果を発揮しながら、熱戦を繰り広げました。会場には多くの保護者が応援に駆けつけ、声援を送りました。



こあら学級 親子のふれあい

7月13日(月)、保健センターで0歳から未就園児までの子どもを対象とした育児学級「こあら学級」が開催されました。2組の親子が参加し、絵本の読み聞かせや親子ふれあい遊びを行い、和やかな雰囲気の中、親子で楽しい時間を過ごしました。



東小学校水質浄化センター見学 微生物の力で水がきれいに

6月24日(水)、東小学校4年生24人が水質浄化センターを見学しました。児童は微生物の働きによって、下水がきれいになることを動画で学び、施設内の反応タンクや最終沈殿池を見学しました。職員からは「シンクに油を流したり、トイレにトイレトペーパー以外のものを流したりしないでください。水は大切に使いましょう」と説明がありました。



行政区役員視察研修 先進事例を学ぶ

7月9日(木)、行政区役員を対象に視察研修が実施されました。29人が参加し、深谷市こどもふっかパークと富岡製糸場を視察しました。深谷市こどもふっかパークでは、子どもたちの遊び場づくりや地域コミュニティの活性化に向けた取り組みについて学びました。富岡製糸場では、歴史的建造物の保存・活用状況を見学し、地域資源の継承とまちづくりへの活かし方について理解を深めました。



出前講座 目指そう健口長寿

7月14日(火)、原宿区民会館で「オーラルフレイルは要介護の入口」をテーマに出前講座が開催されました。館林邑楽歯科医師会の大澤房代歯科衛生士を講師に招き、歯の磨き方や唾液の分泌を良くするマッサージなど、口腔ケアについて学びました。



群馬県未来構想フォーラム2026 未来について語り合う

7月22日(水)、中央公民館で群馬県未来構想フォーラム2026が開催されました。198人が来場し、山本知事による未来構想や小野田町長による町の将来像に耳を傾けました。山本知事は「住民サービス向上のためにも、群馬県の魅力と稼ぐ力を高めることが重要」と話しました。



子ども会自然体験スクール 自然の中で学び、育む友情

7月11日(土)、小学校5年生を対象に子ども会自然体験スクールが太平山周辺で開催されました。35人が参加し、ハイキングやぶどう狩りを行いました。自然体験を通して友情を育むとともに、仲間と協力することの大切さを学ぶ有意義な一日となりました。



第60回板倉杯争奪町民野球大会 逆転打で頂点へ

7月5日(日)・12日(日)、渡良瀬グラウンドで第60回板倉杯争奪町民野球大会が開催されました。5チームが参加し、熱戦を繰り広げました。決勝戦ではAdvanceが3回裏に逆転打を放ち、モッチャンを5対2で破って見事優勝を果たしました。

